

No.75 県立植物園

2021年
4・5月

おさんぽマップ

雪も解け、すがり暖かくなってきた春。
こんな時だから、そだて植物園で
散歩しよう！

～美しい花を咲かせる～

① ノダフジ（ヌメ科）

ツルの巻き方には2種類
あり、右巻きを「ノダフジ」、
左巻きを「フジ（ヤマフジ）」
と言います。

ノダフジは紫色の花を咲
かせ、花房は30~90cm
と長いのにに対して、フジは
白色の花を咲かせ、花房
は10~20cmと短い。

～日本の生産量～

② ボケ（バラ科）

雪解けとともに
芽吹き始め、
ヌメによく似た小さい
花を咲かせます。
※トゲがあるので注意！



～花色の珍しい桜～

③ サクラの山

御衣黄（ヨイコウ）

～花は咲き始め薄緑色をしていますが、すぐに白っぽくなり、最後は中じ部や花弁の先からピンク色に染まっていきます。

鬱金（ウコン）

～花は咲き始め濃い緑色をしていますが、したいて中い部分が紅色に染まっていきます。

～日本一のシャクナゲ園～

④ シャクナゲ園

新潟県は西洋シャクナゲの全国1位の生産地で、
シャクナゲは「花木の女王」と
呼ばれています。

園内には1mを越える
大株29種類、約150
株を植栽しています。

～花の王様～

⑤ ボタン園

新潟県は全国2位の
生産地。

5月上旬頃にバラのよう
大きく美しい花を咲かせ
ます。

*ボタンは木本植物で、つぼみの先
端が尖っている。
シャクナゲは草本植物で、つぼみ
が丸い形。

園内の植物を
折ったり、持ち帰
たりしないで下さ
い。